

PAC

シーズン・オープニング

室内楽

定期演奏会の前に気軽に楽しむ1時間。
豪華ゲスト陣とPACメンバーが贈る室内楽

出演

兵庫芸術文化センター管弦楽団メンバー
Hyogo Performing Arts Center Orchestra Members

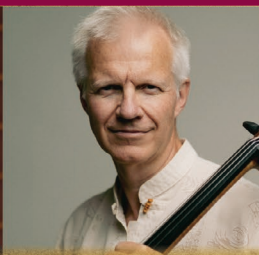
スペシャル・ゲスト・プレイヤー

世界で活躍する一流奏者が集結!



【ヴァイオリン】
豊嶋 泰嗣

PACコンサートマスター



【チェロ】
オイヴィン・ギムセ

ノルウェー科学技術大学(NTNU)
音楽学科教授・
元トロンハイム・ソロイスト芸術監督



【コントラバス】
ウルリッヒ・ウォルフ

元ベルリン・フィルハーモニー
管弦楽団奏者



【オーボエ】
ドメニコ・オルランド

グラーツ芸術大学・
ヴュルツブルク音楽大学教授



【トランペット】
ヴィム・ファン・ハッセルト

元ロイヤル・コンサートヘボウ
管弦楽団奏者・
フライブルク音楽大学教授



【ティンパニ】
ミヒャエル・ヴラダー

ウィーン交響楽団首席

打楽器 アンサンブル コペツキ:蛇の歌

金管 アンサンブル フェルヘルスト編曲: プルチネッラ組曲 第2.0 より

木管 アンサンブル ドヴォルザーク: 管楽セレナード ニ短調 op.44 B.77より 第1・第4楽章

弦楽 合奏 バルトーク: 弦楽のためのディヴェルティメント Sz.113より 第1楽章

2026. **9/13 日** 11:30AM開演 (11:00AM開場) **¥1,000** (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22
阪急西宮北口駅南改札ロスク/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

公演時間約60分・休憩なし

ご予約・お問合せ

芸術文化センターチケットオフィス ☎0798-68-0255

10:00AM~5:00PM (月曜休 ※祝日の場合翌日)

一般
発売

7/12
(日)

芸術文化センター
会員先行予約受付開始

7/10
(金)

チケット
予約

芸術文化センター
▶ <https://www.gcenter-hyogo.jp>

直接
購入

芸術文化センター2階総合カウンター
7/14(火)より、残席がある場合のみ



兵庫県立
芸術文化センター



PAC

シーズン・オープニング

室内楽



21年目の新章、新企画!

豪華ゲストプレイヤーと贈る室内楽

兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)の新シーズン開幕に合わせ、兵庫県内で世界の一流プレイヤーたちと多彩な演奏活動を展開する「PACシーズン・オープニング・フェスティバル」。その最終日に行われる室内楽コンサートを、芸術文化センターでも開催します。

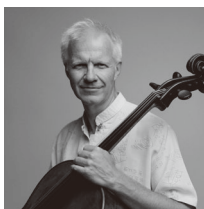
弦・木管・金管・打楽器の各セクションに分かれ、PACをよく知るゲストプレイヤーのコーチングを受けながら磨き上げてきたアンサンブルは、メンバー一人ひとりの個性とPACの“いま”を感じていただける内容です。公演時間は約60分、定期演奏会の前に気軽にお楽しみいただけます。オーケストラとはひと味違う、小編成ならではの緻密な響きと臨場感あふれる演奏をぜひご体感ください。

豊嶋 泰嗣(ヴァイオリン) Yasushi Toyoshima, Violin



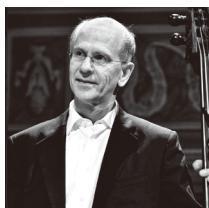
桐朋学園女子高等学校、桐朋学園で江藤俊哉、アンジェラの両氏に師事。1988年サントリーホールでリサイタルデビュー。ベルリン放送響、バシュメット&モスクワソロイスト、ロンドン・モーツァルト管等、国内外のオーケストラと共演。大学卒業と同時に弱冠22才で新日本フィルのコンサートマスター就任。91年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞、2013年兵庫県文化賞受賞。京都市立芸術大学准教授、桐朋学園大学及び大学院非常勤講師。

オイヴィン・ギムセ(チェロ) Øyvind Gimse, Cello



2002-17年トロント・ソロイストの芸術監督を務め、スカンジナビアで最も著名な室内管弦楽団に発展させた。その録音は7度グラミー賞にノミネート、2つのノルウェー・グラミー賞を獲得。ベルリン・フィルとの協働指導プログラム《Konstnekt》主宰者。20-23年には室内楽音楽祭《Vinterfestspill》音楽監督を務めた。ノルウェーの様々な室内楽音楽祭に参加。ソリスト、指揮者としてフィンランド、イタリア、ロシアの他、特にスペインで活動。使用楽器はSparebankstiftelsen/Dextra Musicaより貸与のフランチェスコ・ゴフリナ(1735年製)。

ウルリッヒ・ウォルフ(コントラバス) Ulrich Wolff, Contrabass



ベルリン芸術大学にてR.チェッペリッツ氏に師事。77年ベルリン・フィルに最年少入団(81年~85年のみシュトゥットガルト放送響首席)。アンサンブル・ベルリンのメンバー。ムジカ・アンティクワ・ケルン、コンチェルト・メランテ等で古楽器も演奏。ラルト指揮/セラーズ演出「ヨハネ受難曲」「マタイ受難曲」にてヴィオラ・ダ・ガンバを好演。世界各地でコントラバスとヴィオラ・ダ・ガンバのマスタークラス開催。伊マラー・アカデミーにて後進指導にあたる。

ドメニコ・オルランド(オーボエ) Domenico Orlando, Oboe



1979年イタリア・サレルノ生まれ。サレルノ音楽院を最優秀の成績で卒業。これまでに、トリノ王立歌劇場、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の首席オーボエを歴任。その他、多くのヨーロッパの著名なオーケストラに客演首席で参加。ソリストとしても数々の協奏曲を演奏。現在はグラーツ芸術大学およびヴュルツブルク音楽大学の教授として後進の育成にあたっている。1997年ジュゼッペ・トマッシーニ国際オーボエコンクール第2位(1位なし)、2003年第7回東京国際オーボエコンクール第3位受賞。

ウィム・ファン・ハッセルト(トランペット) Wim Van Hasselt, Trumpet



ソロ・室内楽・オーケストラで活躍する多面的な音楽家。『グラモフォン』誌から高く評価され、ブダペスト祝祭管、ミュンヘン放送管、アムステルダム・シンフォニエッタなどとソリストとして共演。デュオ「ART'uur」との録音では、エジソン・クラシック賞やロイヤル・コンセルトヘボウ管サロン賞などを受賞。元ロイヤル・コンセルトヘボウ管奏者。ベルリン・フィルなど主要オーケストラに客演。フライブルク音楽大学およびノルウェー国立音楽アカデミー教授。主要な国際コンクールにて審査員を務めている。

ミハエル・ヴラダー(ティンパニ) Michael Vladoar, Timpani



モーツァルト管弦楽団、カメラータ・アカデミカ・ザルツブルク、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクスを経て、1990年よりウィーン交響楽団の首席ティンパニ奏者。ウィーン・フィルトウオーゼンやウィーン室内管弦楽団をはじめ、2003年より名古屋を中心に日本各地で開催されるトヨタ・マスター・プレイヤーズ・ウィーンに参画。11年、12年にはパシフィック・ミュージック・フェスティバルに講師として参加。10年以上にわたりPACをサポートしている。



兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元氣文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。https://hpac-orc.jp

PAC 公式 SNS

Facebook @HPACorchestra

X (旧 Twitter) @hpac_orchestra

Instagram @hpac_orchestra

YouTube



<https://www.gccenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分

(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

